

# 豊橋鬼祭



撮影した写真は「#豊橋鬼祭」でシェアしよう!!

この「おにどこ」と書かれた AR マーカーにアプリが起動するスマホをかざすと赤鬼が表示されるよ!!

**sala**  
サーラグループ

おにどこ  
特別奉賛企業

響いてこそ技術  
**SINFONIA**  
シンフォニアテクノロジー株式会社

  
ハネットグループ  
**勝** 花田工務店

 有楽製薬株式会社

**2022**  
**2/11**

# アプリ説明

カメラ付きスマホにてアプリを起動し、本チラシ表面にあるARマーカ―にカメラをかざすと、画面上にAR（拡張現実）にて「赤鬼」が表示されます。このアプリを活用することで自宅などお好みの場所で、仮想的に門寄り（AIR 門寄り）を楽しむことができます。

アプリで何ができるの…!?

ARで赤鬼に会ってみよう!!



アプリにアクセス!!  
アプリが起動したら  
このチラシ表面のARマーカ―  
にカメラをかざそう!!

原寸大の赤鬼に会える  
フォトスポット場所を  
確認し、会いに行つて  
見よう!!

カメラアイコンから撮影!!  
SNSアイコンをタップ、  
「#豊橋鬼祭」でシェアしよう!!



アプリにアクセス

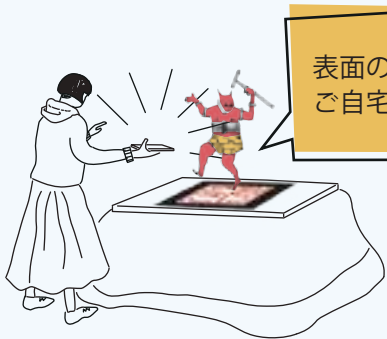
※画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合がございます。



フォトスポット位置の表示



フォトスポットでの撮影



表面のARマーカ―から  
ご自宅等で赤鬼に会おう!!



フォトスポットの  
ARマーカ―から  
原寸大で表示される  
赤鬼に会おう!!

ARマーカ―は机に置いた場合と壁に貼った場合で表示のされ方が変わるよ!!

# 実証実験

豊橋技術科学大学 大村研究室・水谷研究室、株式会社ウェブインパクトが共同で豊橋鬼祭用アプリ「おにどこ」を開発し、2018年の豊橋鬼祭から実証実験として導入してきました。アンケート等から頂いたご意見ご要望をふまえ、2019年、2020年と新機能を追加し、コロナ禍での開催となった2021年にはAR機能を搭載した形で実施するなど、少しずつ進化してきました。

2022年も継続して実証実験を行うべく準備を進めてきましたが、昨年に続きコロナ禍の影響で「豊橋鬼祭」の「門寄り」自体が中止されました。長年続けられてきた行事や、豊橋鬼祭関係者の皆様からのご理解とご協力を賜り産学協同で進めてきた研究をストップさせないために、2022年も昨年の実施形態を引き継ぐ形で実証実験を継続します。

## 注意事項

- ・本アプリケーションは研究および地域の活性化を目的としており「無料」でご利用いただけます。尚、本アプリケーション利用に発生する通信料は利用者様のご負担となります。
- ・本アプリケーションの利用に係る（個人を特定しない）情報を収集し、本研究（学会発表を含む）および今後の街なか活性化の目的に限り利用させていただきます。
- ・赤鬼は仮想ルート上にAR（拡張現実）で表示されるもので、表示位置の現実空間には赤鬼は存在しません。
- ・端末の種類や当日の通信混雑状況などにより、ご利用頂けない場合がございます。

主催：  
おにどこ実行委員会  
豊橋技術科学大学 ユビキタス研究室（大村研究室）  
豊橋技術科学大学 建築設計情報学研究室（水谷研究室）  
株式会社 ウェブインパクト

協力：  
安久美神戸神明社  
豊橋鬼祭保存会  
Code for MIKAWA（うずらインキュベータ）

o2doko@usl.cs.tut.ac.jp

おにどこ

o2doko.com

